



広報

しじがや

11月1日

昭和61年(1986) No.769

毎月1日・15日の2回発行

- 発行/埼玉県越谷市役所
〒343 越谷市越ヶ谷4丁目2番1号
☎0489(64)2111
- 編集/企画部広報広聴課

越谷と
わたし

187 ◇◇



本が大好き。市立図書館
もよく利用します。

「越谷とわたし」では
あなたの投稿をお
待ちしています。内
容はなんでも結構。
字数は800字前後。

今年も一回目の水害にあいました。
越谷市の元荒川河川敷に住んで12年
になります。台風や大雨が降るたび
に、川の水量に気を遣い、心配してき
ました。昔から住んでいた地元の方の話を
うかがってきました。

伝聞くところによりますと、過去に
幾度か大きな水害があつたときのた
だつたことです。天災は忘れた
ことにやがてくるの喰(たゞ)えどお
り、心配していたことが現実になりました。
昭和57年の台風には水が上
がり、子供たちは舟で学校へ行った
り、炊き出しをし
ていたいたりしました。
それまでは、心配はしていたもの
の、心のどこかに天灾だと云う心
緩みがありました。現実になつて初
めていた人が身にしみ、雨が降る

水害のないまちに

大成町8の25520

門馬 トキ(48歳)

のどんに震えうと思ふと、がつくり
ごとに心配が大きくなりました。
どの家庭も水害にあつたときのた
いへんさは同じでしようが、私のところ
は本の出版をしている関係で、本が水
にぬれたら使用できなくなります
ので、それをどうするかもなれば、今もそ
のままの階の娘の部屋と息子の部屋に
じきからと居座つたままです。
でもそんな心配ももうすぐ解消され
ることでしょう。

今、元荒川の堤防
工事が急ピッチで
進められています。
毎日それを眺
めながら堤防が完成するまで台風や大
雨がきませんように祈っています。

水害のないまちづくり(2~5面)
市民まつり開かれる(6・7面)
国民年金の届け出は
お済みですか(8・9面)
若者よ、世界へ飛び出せ(12面)
人権それは愛は5面/みんなの情報、
公民館コーナーは6・7面/市からの
お知らせは8~11面/市史編さんだよ
りは9面/ホームドクターは11面

今号の主な内容



葛西用水手で

「イーグルスの『ホテルカリ
フォルニア』が中学1年のとき
だつたかな」。ロックを聞くこ
とが大好きなミスは20歳、専門
学校の2年生です。書道は『特
待生』の腕前とか。「来春就職
します。ホントはスクワード
スにあこがれていたんですが、
…みんなきれいな人ばかりな
ので、説明会に行つただけであ
きらめました」。リース会社に
内定し、卒業を待つばかり。「こ
れからいろいろな人に会えるの
を楽しみにしています。交通安
全のために少しでもお役に立て
れば、と思います」。
——いつかはあこがれのカリ
フオルニアへ。

青春
グラフティ



* 河川にかかる大きな負担

昔は水田の落とし水を流す小排水路であった新方川。今、なぜこれほどの水害を引き起こすような川になってしまったのでしょうか。

もともとこの流域は利根川（現在の吉利根川）や荒川（元荒川）の氾濫はんらん）原でした。水はけが良くし、水を引いて水田として開発される以前は、池や沼などの多い湿地帯ではな

かつたかと言われています。つまり、大きな河川や自然堤防、さらには台地に囲まれた水のたまりやすい盆地の地形だったわけです（図1）。昭和40年代から住宅開発により流域全体で都市化が進みました。流域の人口をこの20年間で比較しますと、昭和40年には約2万4000人、昭和60年に

は約14万人とおよそ6倍にも増えています。市街地の面積は40年と比較すると約2・5倍になっています。これに

よって、水田は減り、宅地や道路など、水のたまわりにくい場所が増えてき

たのです。

徐々に川へ流す

遊水地に水をため

川に対する

注意を怠りなく

きれいな川だった
シジミも取れる

弥栄町造成時から現在まで、最大1・5メートルも沈下している所があります。また、この流域自体の標高が低いことも無視できません。

「都市型水害」の始まりでした。さらに、高度経済成長下、地下水のくみ上げなどによる地盤沈下の影響も加わりました。昭和40年代後半には弥栄町の

調節池の能力を上げるために見直しも行っています。しかし、これで十分とういうわけではありません。新方川流域だけを考えても、これらの遊水施設はまだ必要なのです。

治水は確率に基づく事業ですから、計画以上の雨がいつ降るとも限りません。川やポンプといえども、雨が降れば対応できなくなるます。

そのときは、当然水防活動が必要になります。市には、災害時の緊急出動体制や建築業者の協力で水防活動を行うときには皆さんの協力が必要です。自治会を通じた連絡体制や日々の避難場所、水への対処方法を考え、非常に混乱を起こさないような準備も必要です。

川は悠久の財産



佐伯村子さん
(弥栄町)

恐るべし されど愛すべき 川

床上浸水だけでも
なくなつてほしい

●洪水を防ぐための対策のいろいろ
中川流域を洪水から守るために、次のようなさまざまな対策がとられています。

1、大規模な治水対策

(1) 河川改修
治水対策における最も根本的な対策で、中川でも河道拡幅、築堤、掘削などを行います。

(2) 放水路・排水機場
流下能力の小さい河川などで洪水を大河川や流域外に排水する施設で、中川流域では非常に効果的な対策です。

(3) 遊水地（治水緑地・多目的遊水地）
河道の流量増に伴い洪水を流入し、下流に対するピーク流量を軽減する施設で、よく多目的施設として使われます。

(4) 防災調節池
流域の都市化により河川の流量が増加する場合に、洪水を調節する施設です。

2、身近な治水対策

(1) 雨水貯留施設
(地下浸透、各戸貯留、公園貯留など)
開発に伴う雨水の流出増加を抑制する施設で規模は遊水地や防災調節池より小さいものですが、中川流域に数多くあります。

(2) 施設の耐水化
台風などでもいつも被害を受けるような地域では、家屋を高床式などにして洪水を防ぎます。

(3) 保水、遊水機能の保全
治水上、重要な役割を果たす保水・遊水機能について、その機能を持つ水田などの地域を保全し、促進させます。

(4) 適正な土地利用
無秩序な開発や残土処分による土地利用形態の変化を規制し、洪水に対して安全な地域での開発等、適正な土地利用を行います。

3、警戒避難による洪水防御
(1) 予警報システム
今までの洪水時の雨や水位データを基に洪水の予測を行うシステムで、被害を未然に防ぐのに役立ちます。

(2) 洪水情報伝達
雨量や水位などの変化を正確に把握し、水防活動や避難時の情報として市町村や住民に伝達します。

越谷市が実施している流出抑制策と施設

校庭貯留……大相模中、大袋北小、大沢北小、平方小、桜井南小、越ヶ谷高、越谷南高

調節池……出羽公園、総合体育館、児童センター、県民健康福祉村

*埼玉県事業で整備したもの、現在計画中のものを含みます

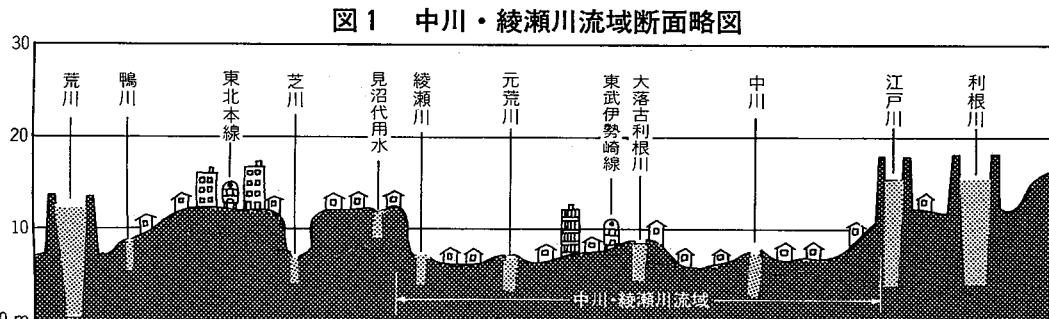
洪水を防ぐには？

* 新方川近くに住む方々に、お話を聞いてみました。

いつも家族で心配強い雨が降るたび



久我直枝さん
(弥栄町)



元本藤次郎さん
(弥栄町)

越谷は昔から「水郷」と呼ばれるよう、水とのかかわりが非常に深い地域でした。川から用水を引き、水田を潤し、その水をまた川に落とす、という光景があちこちで見られました。そして川は、米をとりだり、洗たくをしたり、物を運ぶ通路として使われたりしながら、人々の生活に長い間びついてきたのです。

その後、急激な住宅開発により生活悪化すると、「川は汚いもの」として生活から遠ざけようとする風潮が芽生え始めました。川のあるべき姿が懸念され、人々の生活に長い間びついてきたのです。

例えは新方川については、沿線に総合公園や総合体育館、児童センターなどを配置し、川の水と積極的に親しめるような施設を整備します。今度できる調節池も、ただ水をためるだけではなく、ふんだんに生態環境を再生しようとする方策が講じられているところです。

がんばってます
生け花クラブ
「スイートピー」
毎月第1・3水曜日、
午後7時から活動。現在
クラブ員8名。



「生け花はバランスが大切です」と言う河合先生。今年2月に公民館の教室からクラブになりました。メンバーは独身女性と夫婦が半々の若々しいクラブ。初心者を対象に基礎から指導してくれます。「花嫁修行のため」「日本のなものに目を向けて」「お友達を作るため」と、始めた動機はいろいろ。でも、みんなお花が大好き。ただいま部員大募集中!

公民館ココナ

◆大袋地区青年会議所講演会
①11月9日(日)午前10時~正午
午後2時~4時
大袋公民館で。「子供の
自立をはぐくこと母の役割」講師
は文教大学教授石川恒氏
②11月29日(土)午後2時~4時
学校体育館で。「今、育てたい子供の
心」講師はT

心

午後7時から

午前9時から 講師:16日

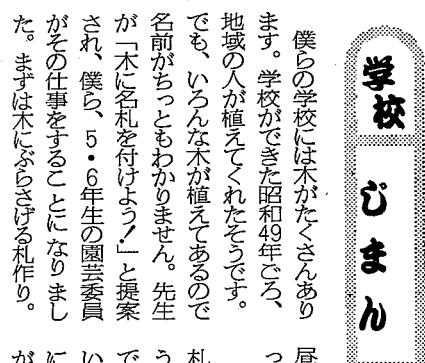
午後1時から

午前10時から 子育連携講師

15日、午前10時から

午後1時から

午前9時から 講師:16日



学校
じまん

大間野小学校
◆◆
22

僕らの学校には木がたくさんあります。学校ができる昭和49年以来、地域の人々が植えてくれたのです。でも、いろんな木が植えてあるので名前がちっともわかりません。先生が「木に名札を付けよう!」と提案され、僕ら5・6年生の園芸委員会がその仕事をすることになりました。まずは木に名札を付けました。

木に名札を付けよう!



屋休みや放課後、板に木の名前を書いて、木の名前を書きました。木は450本もあるので一度に名札をつけることができません。きようは校舎の裏の大間野林から一木をつけることになります。木の名札をつけたりいいの。先生や用務員のおじさんたちが教えるも、花の手入れをして、きれいな学校にならないと思います。



今回は子どもライズに応募してくれた友達の「広報を読む」がとても役立つた感想第2弾です。

の天気 (9月1日号) がとても役立つ

るといふ思います。

●国民の意識は?●

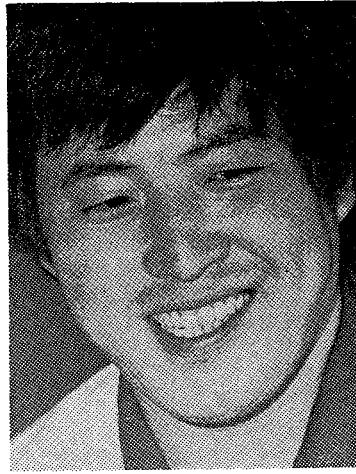
10月24日発表された国民生活白書によると「国際化が進むこと」を54%の人が好ましいとしている。それでも一般論とは別に自分自身の国際化については抵抗感があるようだ。「外国で暮らす」「国際結婚」などに過半数が抵抗感を持つ。抵抗感は、男性よりも女性、年齢は高いほど強い傾向がある。

それから、僕らの学校は「快適な環境づくり推進モデル校」になっていて、学校に緑を取り入れたり、整備しているんです。みんな木や草花の手入れをして、きれいな学校にがらりねいに木

がよくわかった(下間久里・蓬萊谷千恵)。この詩というコーナーをつくったらどうですか(袋井・高山裕史)。児童センターが来年5月にできるのが楽しみです。早く来年の5月にならないかな

と願っています(西方・喜我幸)。

おまけた(上間久里・真鍋友紀)。広報こしがやの広報の中に「ぼくらの詩」というコーナーをつくったらどうが好きなどこなは「こんちちは」とか「さよならさん」です。今月は「ごくましく成長したわが子の姿を、くましく見ていくお母さん」と題して



中学時代から柔道を続ける菊池さん

△金田美和子さんの場合△

中国山西省へ留学
△金田美和子さんの場合△

△金田美和子さんの場合△